

Vories
cure&care

病院ホームページアドレス
<http://www.vories.or.jp/>



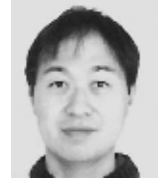
ヴォーリズ
だより

2014年(平成26年)7月1日 第85号

発行 毎月 1日
発行者
ヴォーリズ記念病院
周防正史
近江八幡市北之庄町492
TEL (0748) 32-5211
印刷
(有)東呉竹堂(ひがし印刷)

6月より赴任しました

医師 北野晴久



2014年6月より呼吸器科に赴任致しました。W. メレル・ヴォーリズ先生が建立した近江療養院が前身である当院に勤務することとなり、非常に光栄に思っております。

私は、2000年に滋賀医科大学を卒業した後、呼吸器外科医として、天理よろづ相談所病院や南京都病院にて肺癌をはじめとした様々な胸部疾患の患者様を診てまいりました。また、2011年から3年間、アメリカの国立衛生研究所(NIH)にて、肺癌の研究をしてまいりました。

アメリカと日本の文化は、非常に異なっており、ちょっとした慣習の違いに戸惑うことがあります。私もアメリカでの生活で、さまざまな苦労を経験しました。“野球”と“ベースボール”の違いと表現されることがありますが、メジャーリーグで活躍されている日本人プレーヤーの方々も同じような経験をされていることと思います。しかし、異なった慣習であっても、実は、根底にあるものは同じであることが多いのです。例えば、“初対面の人に対する挨拶”がそうです。日本ではお辞儀をし、アメリカでは握手をします。まったく異なった動作のように思えますが、お辞儀という動作は、刀などを背中に隠していないことを相手に示し、「私はあなたにとって安全な存在ですから信頼して下さい」という意を伝えるための動作が由来のようです。銃社会であるアメリカでは、右手には銃など何も持っていないことを示すために、空の右手をさし出して、握手をするようになったようです。この挨拶の違いは、銃社会と刀社会という文化的背景が異なることに起因しているだけで、「相手に安心させて信頼を得る」という同じ目的の動作なのです。

ヴォーリズ先生は、アメリカから日本に渡って、この近江八幡の地で多くの人のために尽力されました。日米間の文化の違いに戸惑い、大変苦労されたことは容易に想像できます。しかし、その根底にあるものは同じであると悟られた先生は、会話やコミュニケーションを大切にされ、明るく楽しく熱心に指導することで成功をおさめられたのだと思います。

そのヴォーリズ先生が1964年にこの世を去られてから、今年でちょうど50年になります。64年という年は、村上雅則氏がアメリカに渡って日本人初のメジャーリーガーとなった年であり、その強い志は、50年経った今も、イチロー選手や、田中将大選手、ダルビッシュ有選手などの日本人プレーヤーに受け継がれ、日本人だけでなく、アメリカの人々の心をも掴み、周知のような活躍を見せてくれています。

「建物の風格は、外見よりむしろ内容にある」という言葉をヴォーリズ先生は残されましたが、医療においては、「体(外見)だけではなく、心(内容)もしっかり診させていただくこと」と理解しております。それが、当院の基本理念である「心と体に対し調和の取れた医療・看護を目指す」につながり、その志をしっかり継承し、地域医療に貢献できるよう努力してまいりますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

**敷地内全面禁煙です。
皆様のご理解とご協力をお願いいたします。**

今
月
の
聖
句

安心しなさい。

新約聖書 マルコによる福音書 6章 50節



チャプレン 安部 勉

今月の聖句、「安心しなさい」との一言。もちろん、イエス様が言った一言です。場面はある湖での出来事。イエス様は弟子たちに向こう岸に船で渡るよう命じました。イエス様は一人残り、山で祈りを捧げていました。弟子たちは湖の向こうを目指して夕方から船を進めました。逆風強くなかなか進みません。湖の真ん中に差し掛かったのはもう夜も明ける時間でした。聖書ではその時イエス様が「湖の上を歩いて弟子たちのところに行き、そばを通りすぎようとされた」とあります。その場面をみた弟子たち、幽霊だと思い大声で叫びました。その際にイエス様がかけた言葉が「安心しなさい。わたしだ。恐れることはない」。

その後、イエス様は弟子たちと共に船に乗り込まれました。すると風も静まったと聖書は伝えます。湖の上を歩いてくるイエス様に出会ったならば誰でも驚き、幽霊と思うでしょう。では一体この出来事を通して福音書を書いた人は何を伝えようとしたのでしょうか。私は思います。その意図は「一緒にいるから安心しなさい」と。

弟子たちがイエス様と離れ、「船を漕ぎ出しなさい」

と命じられたように、私たちは自分たちの人生という航海にでなければなりません。それは「向こう岸」とよばれる目的地に向かってです。誰も引き返すことはできません。一端港を離れば小さな小舟は波や風に翻弄され、沈没の危険も数知れず経験することでしょう。聖書はそのような不安と恐れ、なかなか思い通り行かない船旅の途上にイエス様が歩いて来られ、「安心しなさい」と宣言し、共に航海を続ける方として出会うのだよ、と。遠くに離れ、一人祈るイエス様、でもその祈りのうちに弟子たちは覚えられていたことでしょう。そしてどのような状況にあってもイエス様は私たちを探し、しっかりと捉えてくださる方として出会うのです。

実は聖書を読み比べたところ、ある聖書は「安心しなさい」という言葉を「勇気をもちなさい」と訳していました。恐れないでしっかりしなさい、との意味でしょう。本当にイエス様がどのような思いで話されたか、それはわかりません。でもイエス様の呼びかけは「わたしはいつも一緒にいるからね」との思いだったと信じます。だから「安心して！」だから「勇気をもって！」と。

リハビリ体操シリーズ第8弾

今回はイスからの立ち上がり動作になります。(ハーフスクワット)
この運動はご存じの方が多くかと思いますが、正しい動作で行なえば脚力の強化につながります。また体幹部も補助的に鍛えられる運動です。
8回 12回くらいで無理のない反復回数で実施してください。
背筋が丸く(猫背)にならないように運動するのがコツになります。

①



イスに浅く腰掛けて背筋を伸ばします。

②



背筋を伸ばしたまま上半身を前へ倒していく。

③



背筋を伸ばしたままお尻をイスから離す。この時視線は前を見ると背筋が伸びやすい。

④



真っ直ぐ立ち上がる。写真③→②→①と姿勢を戻していく。

*** 膝や股関節に不安がある方や血圧が高い方は主治医に相談してから運動をしてください。**



ヘルシークッキング 7月

ハモ 鰩の梅肉和え

1人67Kcal、タンパク質8g、脂質1.8g



<材料>2人分

鰩(骨切りした物)	60g
アスパラ	40g
生椎茸	20g
長芋	40g
A 梅肉	小さじ1強
砂糖	小さじ1/4強
薄口しょう油	小さじ2/3

<作り方>

1. 鰩は食べやすい大きさに切り、熱湯で茹でて水気を取る。
アスパラは、はかまを取って色よく茹で、斜め切りにする。
生椎茸はフライパンで片面を焼き、表面に水分が出てきたら取り出して細切りにする。長芋はたたいてつぶす。
2. Aを混ぜ合わせて梅肉ダレを作る。アスパラ、椎茸、長芋を合わせて器に盛り、鰩をのせ、梅肉ダレをかける。

鰩は温暖な海を好む魚で、日本の中部から南の海にかけて生息しています。主に、沿岸寄りの海底や、砂泥地、岩礁の近くに生息し、夜になると動き出します。エサの魚などを捕まえたら絶対に離さないように、鰩の大きな口には、鋭い歯が並んでおり、前の方の歯は、犬歯状で大きくなっています。このために、鰩は口を完全に閉じることができません。

鰩は、白身魚であるにも関わらず脂肪の含有量が多く、美味とされていますが、ウナギと比較すると多少脂肪量が少なめとなります。また、ムコ多糖類の一種であるコンドロイチンやビタミンA、ビタミンDといった成分も豊富に含んでいます。中でもビタミンAの含有量は非常に多くなります。コンドロイチンは、老化を防止する働きがあると考えられています。調理では、蒲焼をはじめ、鰩ちり、天ぶらといったものに用いられます。

京都の祇園祭と鰩料理

京都の文化とまで言われるようになった理由は、かつてその昔鮮魚を京都まで運ぶ技術が無かった頃、生きたまま京都まで運ぶことが出来た数少ない魚だったからだそうです。その為、他の地方ではそこまでして食べようともされなかった鰩を、京都の料理人たちがどうすれば美味しく食べられるようになるのか研究し、今の技術が編み出されたそうです。

健康について

管理課 中西敦史



まずは、健康のために病院の職員さん方と取り組んでいるソフトボールについて書きたいと思います。書くのは2回目になりますが。(笑)

そもそも、なぜソフトボールの練習を始めることになったのか。毎年、9月秋分の日滋賀県病院協会主催のソフトボール大会が行われています。その大会で、勝つためにと月1回の練習が始まりました。練習には、看護部・事務部・診療技術部・老健センターと各部署から参加されています。仕事終わりの平日に、五個荘のきぬがさグラウンドで、19:00~21:00で沸き騰がした雰囲気練習に取り組んでいます。最近では、近江八幡医療センターさんとの練習試合も行っており、更なるレベルア

ップを凶っています。興味のある方、応援して下さい方、もちろん練習に参加して頂ける方、管理課中西まで是非ともご連絡をお願いします!!

次に、健康のために私個人として取り組んでいること。とにかく、スポーツです。草野球・フットサル・ロードバイク・マラソンなど、休日には体を動かしていることが多いです。ロードバイクでの、琵琶湖1周・淡路島1周・しまなみ海道、県外でのマラソン大会参加など旅行も兼ねて、スポーツをしています。体を動かし、へとへとになりぐっすり眠ることが健康的なのかなと勝手な持論ですが、そう思い込みひたすらスポーツをしています。



退院アンケート

ご報告

2014年1月～3月分



I、対象患者 アンケート回答者： 116名 病棟別

1病棟	2病棟	3病棟	ホスピス	無記	合計
95	12	2	7		116
82%	10%	2%	6%	0%	

II、年齢分布

20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	100代	無記
	2	2	11	22	31	29	14		5
0%	2%	2%	9%	19%	27%	25%	12%	0%	4%

III、〈看護師の働きについて〉良いとおもわれた ことがありましたらお書き下さい。

- ・ とても親切にして頂き安心でした。
- ・ 年寄りなのに親切にしてくださいました。これからもよろしくお願ひいたします。
- ・ てきぱきと行動力が良かった。
- ・ すべての事に明るく親切にしてください、安心して入院することができました。
- ・ 皆さん明るく接してくれるので気持ちが良い。
- ・ よく気が付き、色々お世話になりありがとうございました。
- ・ 静かにそして丁寧にそしてテキパキと担当してくださいました。
- ・ 十分すぎるくらいにしてください、喜んでおります。
- ・ 付かず離れずの丁度良い距離感で良かったです。
- ・ 初めての入院手術という事で不安もあったのですが、話を聞いてくれて術後も丁寧に対応していただき不安なく過ごせた。
- ・ 個人のことをよく理解して頂き、ありがとうございました。
- ・ 看護師さんみなさん優しくてびっくりしました。

IV、その他気にかかることがありましたらお書き 下さい。

- ・ 入れ替わりが多く、また制服の変化もあるために人物の特定が難しい。
- ・ 一部の看護師による強い言動が見受けられた。
- ・ 枕元の電灯のスイッチが高すぎる。
- ・ 年配患者が多くなり無理が多い。看護師が大変だ。

- ・ お見舞いに来た時、廊下ですれ違った看護師さんに挨拶をしたのに返してくれなかった。
- ・ 自分のやり方を押し付けられて、気分悪くすることがあった。
- ・ ドアをロックしてから入ってこられるとき、もう一呼吸してから。
- ・ 少し忙しいことがあったので、こちらの言い分を聞いてもらえないこともあった。



VI、病棟看護師の働きでよかったこと

- ・ やさしかった。
- ・ 全般的に親切でありがたかった。
- ・ 24時間、常に気を配って頂いたと感じました。
- ・ 全ての事に親切で、病む者に親身になって頂いていると感じ感謝申し上げます。
- ・ 補聴器を失くした時、次の日の方も探していただいていたようで連絡などしっかりしていただきありがたいです。
- ・ 当たり前とは言え、患者の病状をよく把握されていると思いました。
- ・ ヴォーリズで働いている人を信じているから安心できた。



◇気になったこと

- ・ 分別していること、CSセットの用意など言わなければわからない。

VII、看護助手について、ケアワーカーについて

- ・ 良くやっている。
- ・ 薬の自己管理の時、食前の薬が管理しづらい。
- ・ 助けていただき満足できました。
- ・ 全て安心出来ました。
- ・ おむつ替えなど、気持よくしていただきました。
- ・ 勝手な思い込みで悪態もついてたようですみません。それでも笑顔で関わって頂きありがとうございました。



Ⅷ、医師について

- 平野医師： ・ 少し解りにくい。手術の説明をしてほしかった。
 ・ 医師を信頼しているので聞くことがなかった。
- 藤田医師： ・ 分かりやすい説明でとても良かったです。
- 西教医師： ・ 説明をもう少し早い段階でしていただきたかった。（10日後）
- 福永医師： ・ 術後の出血について腸内の事なので外観から分からない時に予定外にもかかわらず内視鏡検査をして頂き安堵しました。
 ・ 毎日声をかける等、充分配慮して頂きました。
- 周防医師： ・ 色々お世話になりました。
 ・ 術後の体調に大変満足。思い切って手術をしてよかった。
- 細井医師： ・ 病人のことはもちろん、家族の健康状態まで気遣っていただきました。
 ・ おかげで元気になりました。ありがとうございました。
- 川上医師： ・ 本当によくして頂き心から感謝しています。
 ・ 退院できる状態にまでにしていただき感謝しています。



Ⅸ、他の職員について

<リハビリ>

- ・ いろいろな先生たちに関わって頂いて良かった反面、療法士さんそれぞれのやり方に一貫していない部分もあり、ちょっと考えることがあった。
- ・ めくばり、気配りがとても気持ちよかったです。

<地域連携室>

- ・ 退院後の事や介護サービスの事等も親身に相談にのって頂き助かりました。
- ・ 家族の意をくんで先々の見通しがもてるよう働きかけていただき感謝しています。

<薬剤師>

- ・ 私の質問に対して資料で詳しく親切に説明していただき、ありがとう。

- ・ 対応がよかった。
- ・ 説明はよかった。注意事項、副作用の説明がもう少しあったらよかった。
- ・ 散歩の途中廊下で薬剤師さんに出会った時、体調を気遣っていただき、丁寧に説明をしてもえって良かったです。

<放射線技師>

- ・ 話を聞いて下さり嬉しかったです。



<栄養士><調理師>

- ・ 食事の内容が大変良かったです。
- ・ お食事美味しかったです。年越しそば、お雑煮、入院中なのに頂ける事ができ嬉しかったです。
- ・ 食事が大変美味しかったです。大満足です。

<チャブレン>

- ・ お見舞いに来てくれて嬉しかった。

<清掃員>

- ・ きれいにお掃除されていました。
- ・ 挨拶の声かけをしてもらえるのは何ともここのよい。癒される。
- ・ きれいに気持ちよくしていただいて良かったです。
- ・ 朝から清掃して頂き、気持ちよく過ごすことができました。
- ・ 時間内での清掃は大変だと思うがもう少し細やかなところに目をつけてほしい。

<売店>

- ・ 新聞の種類が少なかった。
- ・ 開店時間が遅い。



<警備員>

- ・ 警備の方、いつも挨拶してくださいました。

<その他、よかったこと>

- ・ 入浴日以外にシャワーをお願いしたところ快く承諾いただけた。お陰で気持ちよく就寝できた。感謝。
- ・ 皆さんあいさつがしっかりしており、良い教育をされていることが伺えました。



- ・ 看護師、医事課とも他よりよく教育されておられました。
- ・ スタッフの皆さんが患者や家族に親切にしてください、とても心強く思いました。ありがとうございました。
- ・ 家から少し遠いので不便ですが慣れました。アットホームな病院だと感じました。
- ・ 皆親切に積極的に語りかけてもらえたことは嬉しく安心しました。
- ・ 通路での会釈が気持ちよかったです。
- ・ 先生はじめすべての看護師さん食事、お世話してくださった方々に感謝しております。大変お世話になりありがとうございました。皆様によるしくお伝えください。
- ・ 風の便りで良いと聞いていました。ヴォーリズ記念病院に入院して良かった。全てよかったです。
- ・ 病気でなくてもまた来たいです。
- ・ 皆さんに大変よくして頂き、気持ちよく入院させていただくことができました。ありがとうございました。



<その他、要望>

- ・ 朝出会っても挨拶をしない人があられる。
- ・ 医師への質問を看護師に取り次いでもらいたかった。
- ・ かりつけ医に紹介で検査入院することになったが、92歳の母親に6日間の検査入院が何故必要であったか少し疑問は残る。
- ・ 動けるようになった後、ずっとベッドに横たわっているのはつらいので、少し和らげる時間、場所があるとありがたい。(安全第一で看護していただいていることを充分承知していますが)
- ・ 携帯の使用規定はないか？(部屋で使用していたことが気になった様子)
- ・ 見舞い時間の確認(時間が来てもまだいた)
- ・ 病室内で患者同士での大声私語が少し気になった。
- ・ 5日間の入院ですが「部屋が空いていない」とか押し出し感がある。
- ・ 3～4ヶ月ぐらいは入院させてほしかった。

(ホスピス)



<課題>

- 施設：
- ・ 部屋も暖かいし、美しく気持ちがいいです。
 - ・ いつも清潔にしてもらっていました。ありがとうございました。
 - ・ 工事の音が気になった。(4)
 - ・ レントゲン室の床にほこりが多かった。
 - ・ 同室の患者さんが気になった。
 - ・ 部屋が暑く、夜中に汗をかいて着替えた。
 - ・ 日当たりが少し悪い。消灯時間が分からない。
 - ・ 天井の排気口にゴミがぶらさがっていたので取りました。患者が入院中は掃除できませんでしょうが、よろしく願います。
 - ・ 自分もタバコを吸いますが、全面ダメとなっていますが、一箇所でもよいから作ってほしい。だめでは山火事になるかも。
 - ・ 6人部屋の真ん中でした。左右の窓側、入り口側と比べ狭く、また照明も暗く差があるように感じた。
 - ・ 夜中にテレビを見られる方の明かりがカーテン越しにちらちらと気になって眠れなかった。
 - ・ 電気が少なく暗い(2病棟)



XI、総合的な満足度

満足度

0%	10%	25%	30%	40%	50%	60%	75%	80%	90%	100%	無回答
		1			3	3	36	11	15	34	13
0%	0%	1%	0%	0%	3%	3%	31%	9%	13%	29%	11%

平均満足度 75%

*退院アンケートに御協力いただきありがとうございました。貴重なご意見、感想等を頂き、深く感謝申し上げます。ご不明なところ、また改善の必要な箇所等につきましては、関係者と検討致しまして、ご回答させていただきます。

ヴォーリズ記念病院 院長 周防正史

在宅サービス部門だより

訪問看護ステーションヴォーリズ 塚本 明子



訪問看護ステーションヴォーリズの訪問看護師として

5月から訪問看護ステーションヴォーリズで訪問看護師として働かせてもらっています。買い物や観光として近江八幡の街中を通りすぎることはありませんでしたが、生活の場としての近江八幡は新しい発見ばかりです。先日は、滋賀県民でありながら今まで一度も渡ったことのなかった『沖島』に初上陸しました。とても天気の良い日でした。観光気分でした。もちろん観光気分ばかりを楽しんでいるわけではありません。訪問看護ステーションヴォーリズの訪問看護師としての責任の重さも感じています。利用者様・介護者様のお話のなかで「ヴォーリズさんが・・・」「ヴォーリズさんで・・・」という言葉聞くにつれ、ヴォーリズ記念病院が地域にねざした病院であること、地域での信頼があるのだということを実感しています。地域の信頼を裏切らないヴォーリズの訪問看護師となれるよう日々研鑽を続けたいと思っています。

報告1 勤続50年表彰を受けて

管理課 澤井 久一



第96回開院記念日に勤続50年表彰の栄に浴し、これもひとえに皆様のご支援・ご指導・ご協力・ご理解の賜物と感謝の気持ちで一杯です。有難うございます。

50年という年月を皆様は長いとお感じになるかも知れませんが、私は非常に短く感じております。思い返せば、昭和39年2月に先輩のお母さんの紹介で当院入職、以来リネン業務一筋であつという間の50年でした。当時の上司から、「病者の生活の場はベッドの上にある」と厳しく指導を受け、今日までその教えを忠実に守り業務に携わってきたつもりですが、皆様にはリネン業務がどのように映っているのでしょうか。

昨年は、私にとって色々と考えさせられた一年でした。複数回の検査・手術・入院です。最終的には、悪性でなく胸をなでおろしましたが、お蔭で50年若返った気持ちです。これからもお許しただけならご奉仕をさせていただき所存です。今後とも今迄以上のご支援・ご協力をお願い致します。

最後になりましたが、ヴォーリズ記念病院が地域医療に貢献し地元になくなくてはならない喜ばれる病院として、益々発展・前進していくことを祈念し、御礼の言葉とさせていただきます。本当に有難うございました。

感謝。



報告2 「花の日礼拝」にて



さる5日、近江兄弟社中学校の生徒と先生が「花の日礼拝」の後、当院に花束を届けてきてくれました。

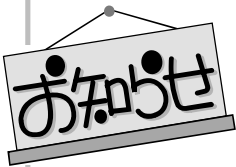
2病棟に赴き代表して2名の患者さんに受け取ってもらいました。素敵な笑顔と感謝を添えて。

生徒さんたちのメッセージカードも添えられ心温まるひとときでした。

報告3 第214回 ミュージックタイム

さる2014年5月24日、「第214回 ミュージックタイム」を3病棟で開催いたしました。今回は坂井孝之さん、小百合さんご夫妻による笛の演奏を皆さんで楽しみました。様々な笛やオカリナの音色は暖かく包み込むような心癒される音色でした。





▶ 糖尿病及び生活習慣病教室のお知らせ

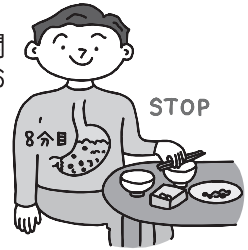
シリーズで月に一度、木曜日に糖尿病、生活習慣病に関して、実際の食事をご用意し、病気の知識や治療法に関する教室を開きます。詳しくは管理栄養士か外来看護師あるいは担当医師にお聞きください。

日時 7月24日(木)12:00~13:30

場所 新館研修室(病院内)

講師 医師

主治医の指示のもとに参加できますが、あらかじめお申し込みが必要です。



【新規採用】

6月1日

水野 真理子 (看護師)



働く仲間を募集しています!

★看護師・訪問看護師・介護福祉士

“ケアの喜びを一緒に
感じませんか。”



詳細はお問い合わせ下さい。TEL 0748-32-5211 (担当: 澤谷)

メディカルフィットネスセンター

会員募集

あなたの健康づくりをサポート

安心して楽しく運動して頂けるよう、からだの状態を評価し、お一人お一人の運動メニューを提供致します。

受付時間 9:30~17:00

利用時間

月・水・木・土/ 9:30~17:00

火・金/ 9:30~20:00

定休日 日曜日・その他(年末年始など)

近江八幡市鷹飼町571

平和堂近江八幡店5階内

TEL 0748-32-5540

近江八幡市介護予防拠点事業

ヴォーリス介護予防教室のご案内(平成26年度前期)

回	月 日	担 当	内 容(仮)	講師予定
2	7月24日(木) (14:00~16:00)	ヴォーリス記念病院	「筋力アップの簡単体操①」	メディカルフィットネスセンターヴォーリス 久保 大志 氏
3	9月25日(木) (14:00~16:00)	ヴォーリス老健センター	「折り紙教室」	ヴォーリス老健センター 施設長 鈴木 輝康 氏

①対象者 おおむね65歳以上の方 定員:30名

②場 所 アンドリュース記念館(旧YMCA会館)

近江八幡市為心町中31番地(近江八幡教会の隣)

③参加費 無料

④申し込み 2回目7月22日(火)までに往復ハガキで

①住所 ②氏名 ③年齢 ④連絡先電話を記入の上、下記の係りまで

お申し込み下さい。(申し込み締め切り3回目9月22日)

〒523-0806 近江八幡市北之庄町492

ヴォーリス記念病院内 介護予防教室 係 まで

お問い合わせは、ヴォーリス記念病院内

ホームヘルパーステーション

担当 生駒

(Tel 32-7130 Fax 36-5458)まで

地域連携課

介護・入院・施設の入所等で、

お困りのことがあり
ましたら、お気軽に
お越しください。

正面玄関入って
左側です。



“患者サポート支援窓口”の設置

外来診療・入院生活・治療等についてお困りのことがございましたら患者サポート支援窓口までご連絡下さい。

(担当 岡田・加藤・村松)

ヴォーリス召天五十年 記念出版のご案内

第1弾

『漫画』W・メレル・ヴォーリス伝



「旅人館に生きたヴォーリスの生涯」から学んでいたく

一助にあればと思い、公益財団法人近江兄弟社の協賛により

2014年4月18日初版されました。

ご購入を希望の方は、請求書発行にてお問い合わせ下さい。

価格 850円(税込)

ヴォーリス召天五十年 記念出版のご案内

第2弾

『神の国の種を蒔こう』キリスト教メッセージ集



神の国の種を蒔こう

キリスト教メッセージ集

W・メレル・ヴォーリス

共著者 岡田 英樹 氏

多様な活動を生み出した開拓者たち

「旅人館に生きたヴォーリスの生涯」から学んでいたく

一助にあればと思い、公益財団法人近江兄弟社の協賛により

2014年6月1日初版されました。

ご購入を希望の方は、請求書発行にてお問い合わせ下さい。

価格 2,150円(税込)